

スマート農業技術等開発支援事業の実施状況

コンソーシアム名	水田の水位計改良	収穫量自動集計秤の開発
実施年度	R3年度実施	R3年度～R4年度実施
作目	水稲	トマト、ミニトマト
実施場所	新見市	鏡野町
背景、課題	水田の水位計は、利便性が高い器具であるが、既存品には様々な機能が付加されており、高額なため生産現場で普及していない。	トマト栽培において日々の収穫量の把握は重要であるが、経営規模が大きく品種や出荷先が多岐に渡るため、その把握が困難であった。
事業内容	機能を水位測定に絞った簡易な水位計の試作	収穫量をリアルタイムに確認できる自動集計秤の試作
期待される効果	経営の省力化 (ほ場見回り時間の短縮)	収穫量や品質の向上
構成員	<ul style="list-style-type: none"> ・ (株)ヘルヴェチア ・ 前田ライスセンター ・ 新見農業普及指導センター 	<ul style="list-style-type: none"> ・ (株)ワードシステム ・ 小原農園(株) ・ 津山工業高等専門学校 ・ 美作広域農業普及指導センター



水位計の設置
(令和3年8月)



体重計を活用した自動集計秤
(令和3年11月)